

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日				
平成15年度	事業コード	36110	電話	042-769-8200
担当部課名	企画部	広聴広報	課	広報 班
事務事業名	新聞広告による広報			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	高度情報化への対応を図ります	事業開始年度
基本施策名	第1節	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	63以前年度
施策名	第1施策	情報通信メディアを活用した行政サービスの推進	

2 実施根拠及び関連法令等

--	--	--	--	--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
各社新聞に広告を掲載することにより、相模原市の市政や観光事業などを市民や市外の人に広く知らせる		市内外の人(県央市町村に住んでいる人)	
		対象数	
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
市町村特集・朝日新聞189,000円 読売新聞88,500円 毎日新聞94,500円 産経新聞85,260円 東京新聞72,135円 神奈川新聞126,000円 防災特集・毎日新聞91,350円 夏の3大まつり・武相新聞116,260円		夏の3大まつり・相模経済新聞116,260円 桜の名所特集・毎日新聞63,000円 ふるさと相模原・神奈川新聞(年11回シリーズ)2,462,250円	
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標	新聞購読率	新聞購読世帯数/世帯数	新聞購読率により情報提供率を表す	90	88	87	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	4,143	3,504	3,368	1,519	1,519
	人員・時間数	3人・120h	2人・105h	2人・105h	2人・60h	2人・60h
	人件費	998	873	873	499	499
	その他経費			0		
	合計	5,141	4,377	4,241	2,018	2,018
特定財源						
対象数						
対象の単位あたり経費		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	相模原市だけではなく近隣の市町村にも相模原市の事業をお知らせすることができる 新聞購読世帯数が年々減少傾向にある
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	相模原市の事業を時期に合わせて市内・外の方に広くお知らせできる
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	新聞広告を見て観光に来る人がいる
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	他市に比べ掲載料が高いところがあった
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	新聞を購読していない世帯にはお知らせできない
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 掲載料を下げてもらったり、重複する新聞社への掲載は廃止する。	手段	他市の新聞広告の掲載料を調査し、他市と比べて本市の掲載料が高い場合は、掲載料を下げてもらうよう新聞社に交渉する。また、不要だと思われる掲載は廃止する。
		削減額	235 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 他市の新聞広告の掲載料より高いところがあった。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 新聞広告は、相模原市民だけではなく近隣の市町村にも相模原市の事業をお知らせすることができ、観光やお祭りを見に来てもらえる。今後は、各新聞社1回ずつ掲載することで事業費を削減する。また、「ふるさと相模原」の11回シリーズは掲載回数を削減する。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--